

将来世代
応援
企業賞

社会福祉法人 愛誠会 特別養護老人ホーム 唐松荘

(岡山県)



代表者：理事長 藤井 卓巳

所在地：岡山県新見市唐松 1749-2

業種：指定介護老人福祉施設

事業内容：要介護高齢者の日常の支援、健康管理自立支援及び 従業員数：142人（男性 32人、女性 110人）

び在宅生活の維持継続支援

URL：http://www.karamatsu-so.jp

設立年：昭和53年（1978年）

企業の取り組み状況等

背景 核家族化や義父母の就労などで、育児休業取得後に子育てのためにキャリアを諦めようとする職員の相談に、家庭と仕事を両立させ充実した人生を送る豊かな人材こそ求める職員像と一致すると考え支援策を模索した。

- ・パパプログラムの奨励
男性が計画的に子育てのために有給休暇を活用することを促進している。
- ・ジョイフル休暇を創設
家族と過ごす時間を確保するため3日以上連続した有給休暇の取得促進。
- ・バースディ休暇の創設
15歳未満の子供がいる場合、子の誕生日は特別休暇としている。
- ・事業所内託児施設の設置
平成13年9月より『子』『孫』を対象に運営。日頃から高齢者・職員とふれあい、季節の文化等も体験しながら多くの愛情の中保育している。
- ・ちびっこ出勤制度の創設
託児所の利用対象外となる小学校以上の就学児童は、夏休み等休校日は、親（祖父母）と共に職場に来て過ごすことができる。
- ・子の看護のための休暇制度を中学校就学前までに延長
これまでの実態により、子の看護に多くの時間を要する小学生の間も制度の対象に含め、期間を延長している。
- ・両立支援委員会の設置
平成18年4月から設置している。子育て中の中堅職員等15名程度で構成し、両立の為の課題や職場への要望を提言する役割を持たせている。
この委員会の提言により、上記にある独自の休暇制度も創設されている。
- ・柔軟な相談体制と柔軟な働き方の支援
個々が抱える様々な事情に対し、いつでも相談に応じる体制を取っており、その事情に応じて勤務時間を協議し柔軟な勤務に変更している。



イクメンパパと託児所へ



ちびっこ出勤風景



託児所・デイサービス合同運動会

成果 子育ての大切さの意識を高め、事業所全体で子供たちを育む風土ができ、休暇も気兼ねなく取れ、女性は100%の育児休業取得、7%の離職率という成果を得ている。0歳から113歳までの世代が交わる活気ある場所となっている。

従業員

長女が小学四年生になりちびっこ出勤をしています。冬休みは餅つき、春休みは花見などもあり喜んで出勤しています。託児所も利用していたので出会う職員さんが「背が伸びたね!」と成長を喜んでくれる嬉しい環境です。充実した制度で楽しく働け、三人目も考えています。

(第一・二子の育児休業取得後、すべての制度を利用・野平さん)



従業員

三人目出産後、短時間勤務で仕事量を調整してもらうことができ、子供の成長に合わせてフルタイム勤務も可能となりました。今では四人の子供達はちびっこ出勤で荘内行事にも参加し、子供たちと一緒に楽しく働いています。

(育児休業取得後、短時間労働へ変更、現在はフルタイムですべての制度を利用・柿原さん)



従業員

職場内結婚後、子供を授かり託児所に子供もいるので、夫婦安心して働いています。バースディ休暇では、毎年親子三人でゆっくりと誕生日の思い出作りができるので楽しみです。その他の休暇や制度も利用し、父親としてもしっかりと子育てに参加でき充実しています。

(同法人の職員である妻が育児休業取得後、託児所、各種休暇制度を利用・安藤さん)

